

令和8年7月8日

報道関係者各位

プレスリリース
寄 居 町

北条五代を大河ドラマに！ 寄居町限定!!署名で武将印プレゼント

寄居町が加盟する、北条氏ゆかりの14市町で構成する北条五代観光推進協議会では、「北条五代」を題材としたNHK大河ドラマ制作を要望する署名活動を実施しています。令和2年から始まったこの活動は、50万人の署名を目指し、加盟市町一丸となり推進しています。

町では、署名活動の参加機会拡充を図るため、新たに寄居駅南口駅前拠点施設 Yotteco（ヨッテコ）に署名箱を設置します。駅前という立地を生かし、来訪者や地域の方が気軽に立ち寄り、署名できる環境を整えます。

このたび、署名箱設置にあわせ、窓口で署名いただいた先着100名の方を対象に、寄居町限定武将印を配布します。概要については、下記のとおりです。

記

- 1 期間 7月15日（水）午前9時～（なくなり次第終了）
- 2 場所 寄居駅南口駅前拠点施設 Yotteco（ヨッテコ）
（寄居町大字寄居1231番地11）
- 3 対象 窓口にて署名をしていただいた方（先着100名）
※オンライン署名は対象外
- 4 特典 寄居町限定武将印（A6サイズ）
氏邦の愛したみかんをデザインしています。

問い合わせ 寄居町プロモーション戦略課



北条五代観光推進協議会について

戦国の世にあって親兄弟争うことなく五代百年にわたり関東を治めた北条氏にゆかりのある12市2町の行政及び観光協会が連携し、北条氏のさまざまな偉業や魅力を活用した観光事業を展開することにより、北条氏ゆかりの地として歴史や文化を広く全国に紹介し、地域の活性化を図ることを目的としている。

※構成団体

岡山県井原市、大阪府大阪狭山市、静岡県沼津市、静岡県三島市、静岡県伊豆市、静岡県伊豆の国市、神奈川県横浜市、神奈川県相模原市、神奈川県鎌倉市、神奈川県小田原市、神奈川県箱根町、東京都八王子市、埼玉県川越市、埼玉県寄居町の行政及び観光協会

氏邦の愛したみかんについて（武将印裏面記載）

天文20（1551）年春、花園城主15代藤田康邦の息女大福御前（おふくごぜん）に、小田原城主3代北条氏康の4男乙千代（おちよ）を迎え、秩父天神山城に居住させた。その後、鉢形城に移り、北条氏邦と改名した。この時、氏邦は小田原より持参したみかんの苗を鉢形城内に定植し、異郷の慰めとしていたという。天正18（1590）年、鉢形城開城の際、寄居町風布地区に土着した家臣がそのみかんを移植したと言われている。それが現在の観賞用生花としても利用されているフクレミカンであり、そのみかんが観光みかん園として受け継がれている。

参考：寄居郷土文化会発行「郷土の歩み」より